

平成30年度青森県高等学校新人バドミントン大会
兼第47回全国高等学校選抜バドミントン大会東北地区予選会青森県予選会要項

1. 主催 青森県高体連バドミントン専門部 青森県バドミントン協会
2. 共催 青森県高等学校体育連盟 青森県高等学校長協会
3. 主管 青森県高体連バドミントン専門部東青地区 青森市バドミントン協会
4. 期日 平成30年11月16日(金)～19日(月)
開始式 16日 12:00～
※学校対抗戦1回戦から出場の男女各校への諸連絡
開会式 17日 8:45～男女「マエダアリーナ」
5. 会場 マエダアリーナ(16～19日一男女) 青森市大字宮田字高瀬22-2 TEL 017-737-0601
※1日目 学校対抗戦 1回戦のみ
2日目 学校対抗戦 準決勝まで
3日目 学校対抗戦 決勝・シード順位決定戦、個人複決勝、個人単2回戦まで
4日目 ダブルスベスト4に入った選手のシングルス及びシングルス決勝まで
6. 種目 (1) 学校対抗戦 男・女 各学校対抗
(2) 個人対抗戦 男・女 各単・複
7. 競技規則 平成30年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程並びに公認審判員規程により、青森県高体連バドミントン専門部競技審判上の注意に則り行う。
8. 競技方法 (1) 学校対抗戦、個人戦ともトーナメント方式で行い、第3シード決定戦を行う。
(2) 学校対抗戦は2複3単で、複～複～単～単の順に実施する。但し、第1単は複と兼ねることとはできない。3ポイント先取で打ち切る。2～3試合並行して実施することもある。
(3) 学校対抗において、第2複と第2単を兼ねる場合でも、10分間のインターバルを与える。
9. 参加制限 (1) 学校対抗戦一男女とも各校1チームとする。
(2) 個人対抗戦一単・複とも、各地区予選会の通過者であること。
(種目参加校数)×2+(春季大会、高校総体、国体予選でポイントを獲得し、県新人大会にシードされる単・複の数)
10. 引率・監督 (1) 引率責任者は、当該校の教員(教諭、常勤・専任講師)とし、非常勤講師は含まないものとする。引率責任者は、移動日を含め大会参加期間中の全責任を負うものとする。
(2) 監督・コーチは校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
※外部指導者とは、非常勤講師、スポーツクラブ指導者、社会体育指導者、当該校の卒業生・保護者等で校長が認めた者とする。
11. 参加資格 (1) 県高体連バドミントン専門部に加盟している高校生徒。(負担金 6,000円)
(2) 県バドミントン協会に個人登録を完了した高校生徒。(登録料1人 1,000円)
(3) 選手は、平成12(2000)年4月2日以降に生まれた者で、1・2年に在籍している者とする。
ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
また、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技2回までとする。
(4) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

- (6) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)
ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りでない。

12. 服 装 (1) 競技時の服装は、相手又は観客に不快な感じを与えないようなウェア、シューズを着用すること。
白一色の着衣を使用する場合には、上衣は衿付き半袖、下衣は男子ショートパンツ、女子ショーツスカート又はショーツパンツとする。色付きの着衣を使用する場合及びシューズは、(公財)日本バドミントン協会の審査合格品とする。
(2) 上衣の背面中央に必ず高等学校名を日本語で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。ゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦15cm・横30cmの大きさを基準とする。(ゼッケンの場合の文字の色は、黒色又は濃紺色とする。)
(3) ウェアには、スポンサー名・スポンサーロゴは表示することはできない。

13. 編 成 (1) 学校対抗は監督、コーチ、マネージャー各1名と選手5名以上7名以内とする。
5名を欠いた場合はチームとして認めない。コーチ・マネージャーはいなくても良い。※ただし、今大会では部員数が5名に満たない学校への特例措置として、部員数3名ないし4名の学校に対し出場を認める。当該校顧問は必ず事前に地区責任者の先生と確認すること。
(2) マネージャーは当該校の職員または生徒とする。

14. 参加料 (1) 学校対抗 1チーム 8,000円
(2) 個人 1人1種目 1,000円
(3) 男女別に開会式終了後それぞれの大会本部へ納入する。

15. 申込方法 各校は、10月22日(月)までに各地区責任者へ所定の様式にてメールで申し込むこと。
ただし、個人戦の申し込みについては各地区責任者の先生と確認すること。
・東 青-福澤 和史(青森商業) fukuzawa-kazufumi@m04.asn.ed.jp
・県 南-真坂 彰(八戸) masaka-akira@m02.asn.ed.jp
・中弘南-小野健一郎(弘前) ono-kenichiro@m03.asn.ed.jp
・西北五-宮本 貴文(五所川原) miyamoto-takafumi@m01.asn.ed.jp
・二 北-苔米地高志(野辺地西) toma-toma@nh.hachinohe-u.ac.jp
※ 地区責任者は、10月25日(木)までに参加申し込みをとりまとめ、総務委員 小野真由美先生にメールで報告してください。
報告先/三沢高校 小野 真由美 ono-mayumi@m02.asn.ed.jp

16. 表 彰 学校対抗は1位から3位まで、個人は1位から5位まで表彰する。

17. そ の 他 (1) 組合せ会議(11月2日(金):青森県総合社会教育センター 第6研修室)終了後、各校にトーナメント表を送りますので、必要部数印刷してください。事前に知りたい方は、各地区責任者へ問い合わせてください。
(2) 学校対抗戦のメンバー変更は、特別な場合を除き「割り当て練習」開始前までに大会本部に書面で提出すること。個人戦の変更はできません。
(3) 第1試合の審判は本部で指定、以後は敗者審判制で行いますのでご協力願います。
(4) 全国高校選抜大会東北予選会(H31.1.18~20 福島県郡山市「郡山総合体育館」)には、男女とも学校対抗4校、個人対抗2複2単を推薦します。

委員長連絡先 〒038-0042 青森市新城字平岡266-20 青森西高校内
八島 隆朗 TEL/017-788-0511 FAX/017-788-4411 携帯/090-6226-6900
yashima-takaaki@m02.asn.ed.jp